令和2年 9月30日 第6号 昭島市立成隣小学校 校長 星野 典靖

大切な「いのち」を守るために

校長 星野 典靖

新型コロナウィルスの感染拡大防止のための緊急事態宣言を受けて臨時休業(4月7日から5月31日) を行い、6月1日の学校再開から4か月が経ちました。

現在、東京都新型コロナウィルス感染症モニタリング会議(第 12 回:9月 24 日)による東京都の感染 警戒レベルは上から2つ目の「感染が拡大しつつあると思われる/感染の再拡大に警戒が必要である」段 階となっており、まだまだ収束までの道のりは長くなりそうです。新型コロナウィルスが終息する日まで、 ともに頑張っていきましょう。

さて、今年度に入ってから日本の各地で、事件(虐待、自殺等)・事故によって、何人もの尊い「いのち」が失われています。このような悲しい事件・事故を防ぐため、成隣小学校でも、「いのち」の大切さについて日常的に指導しています。

「いのち」の大切さは、失ってから分かっても遅いのです。なぜなら、自分の失敗を通して学ぶことができない「1回性」や、人間の手で作り出すことができない「非再現性」という特性があるからです。また、奇跡と必然の中から生まれた「いのち」が、繁栄と絶滅の歴史を繰り返しながら今日までつながってきた「連続性」も大切な視点です。これには、生命体として次世代へつなげていくことだけではなく、思想・文化・伝統など心と心のつながりも含まれます。肉体は死んでも、なお心の中で生き続ける「いのち」があることも忘れてはなりません。長い歴史の中で、広い世界の中で、今ここに生きている自分がいます。この「偶然性」も大切な視点です。

しかし、この偶然が、実は必然であったと思うことも、人生を肯定的に感じ取り、お互いの関わり合いを確認し合うことから実感されていきます。そして何より、「いのち」の教育は、知識を学んで終わりというものではなく、生き続け、学び続けるという性格ももっています。生涯にわたり「いのち」の大切さを感じ取り、自他の生命を尊重し続けることが重要です。

また、9月28日(月)の全校朝会(放送)では、「いのち」の大切さと、SOSを発信することの必要性について校長講話を行い、子供たちに次のメッセージを贈りました。

大切な成隣小学校の子供たちへ

成隣小学校の先生たちは、どの子も大切に思っています。困ったことや悲しいことがあったら

√つでも ∅りこえるための ⑤からになるよ!

だから一人だけで悩まず、必ず相談してください。

本校では、これからも日常的に「いのち」の教育を推進してまいります。

【開校記念日について】

10月8日は成隣小学校の開校記念日です。今年は、明治6 (1873) 年5月に大神村観音寺を借りて校舎にあて「執中学舎」と称してから148年目、創立147周年になります。そして、令和5年度が昭島市立学校では初めての150周年となります。(明治6年は、文豪夏目漱石がまだ6歳。来年の大河ドラマの主役となる渋沢栄一は33歳で、大蔵省を辞めてから第一国立銀行を開業し、のちの王子製紙を創立した年なのだそうです。ドラマを見ながら開校当時の日本を学んでみるのもいいですね。ちなみに渋沢栄一を演じる俳優の吉沢売さんは昭島市の出身です。)

そして、明治9年8月から使われている「成隣」は、当時の学校後見職だった窪素堂先生の「一石を池水に投ずれば波紋生ず。今ここに一校を**成**す、教化必ず四**隣**に及ばん」の言葉から命名されました。

日	曜	10月の学校行事
1	木	歯科検診 9:00~(1・3・5年)
2	金	教育実習終わり
3	土	土曜補習 13:30~15:30
4	日	
5	月	全校朝会
6	火	
7	水	
8	木	開校記念日
9	金	
10	土	成隣体育の日 4時間授業 12:05 下校
11	日	
12	月	全校朝会 4年校外学習(駒形神社)
13	火	読書推進期間始(朝読書)
		内科検診(1・3・5年)
14	水	安全指導 教材費引落し(5・6 年生)
15	木	
16	金	避難訓練
17	土	
18	日	
19	月	全校朝会 委員会活動
20	火	4年社会科見学(羽村)
21	水	
22	木	
23	金	6年アルバム写真撮影
24	土	
25	日	感染防止徹底宣言
26	月	全校朝会 クラブ活動
27	火	お弁当の日
28	水	新型コロナウイルス 感染拡大防止中
29	木	読書推進期間終成隣小学校
30	金	就学時健康診断 4時間授業 13:10 下校
31	土	土曜補習 13:30~15:30

14日は3回目の教材引落し日です。(5・6年)9日までにご準備いただけると安心です。

お弁当の日ついて

10月27日は、お弁当作りを通じて食について考える日です。毎日が給食なのでお弁当作りは手間がかかりますが、メニューをお子さんと考えたり、一緒に詰めたりしていただきたいです。高学年の皆さんなら保護者の監督のもと、自分で作れるかもしれませんね。

食は自立の第一歩。良い機会にしてください。

10 月の生活目標 「落ち着いた生活をしよう」

成隣体育の日

「運動会」の予定されていた 10月 10日に「成隣体育の日」と銘打って、児童たちがパフォーマンスを行います。

三密を避けるために公開ではありませんが、学年団どうしで参観し、お互いにたたえ合います。

ただ今、熱のこもった練習の真っ最中です。

- 1年生「リズムダンス、風になる」
- 2年生「なわとびダンス」
- 3年生「令和ロック DE 鳴子ダンス!」
- 4年生「成隣ソーラン」
- 5年生「世界フォークダンスメドレー」
- 6年生「Show the Flag!」

この様子は定点カメラで撮影し、成隣 小学校のホームページにて、動画を保護 者の皆様にお届けする予定です。 詳しくは一斉メールにてお伝えします。

引き続き「検温」にご協力を

副校長 原 善哉

GOTOトラベルに東京も追加されることになりました。喜びを感じつつも気を引き締めたいと思います。引き続き学校では、配膳台や全ての児童の机、教室を担任が、校舎のろうか、トイレ、手すり、ドアノブ、外の遊具等を用務主事が、毎日欠かさず除菌して東京都の「感染防止徹底宣言」に従い児童の安全を守っています。

児童のみなさんも、全員がマスクを着用し、うがい・手洗いを励行していますね。心強いです。

ここで改めて検温についてお願いです。

ぜひとも新しい生活様式としてお子さんが体温 に関心をもち、自分で計れるように検温の習慣を 付けさせてください。今はどこの施設も検温無し には入れませんし、なにより朝の検温忘れを学校 で計り直す時間と手間を減らせば、授業の時間を 削らなくて済むのです。

お子さんには、「検温の習慣が学校を共に作っていくことにつながるのだ」という気持ちをもたせて意欲を高めてください。それには何より保護者の皆様のご協力が必要です。どうぞよろしくお願いします。